

よっ葉だより

2021年
5月31日号
No.653

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



コロナ禍だから続けよう

よっ葉の生協生活

毎年6月は食育月間です。6月1週からの「くらら」では、食育に関する紙面を週替わりで特集しています。私たち一人ひとりが、毎日いただく食材にあらためて感謝し、食事を大切にする月間にしたいですね。

6月1週くららでおすすめしたのは、「和食」と「こまごわやさしい」です。

和の食材の背景には、日本の四季や風土が育んできた文化や豊かな自然があります。海の幸、山の幸と言われるように、四季折々の豊かな食材は、

調理の手をあれこれかけずとも美味しくいただけます。毎日のことですからシンプルにして、手間をかけなくても続けていける食事にしたいですね。よっ葉生協の食材は、地元の生産者さんが多く、どんな人がどのように作っているのかが明らかです。ご飯を中心に、だしをしっかりと取ったみそ汁におかずを1品、2品加えると考えると、使う食材を「くらら」などから選びましょう。農薬不使用の野菜であれば、皮ごと丸ごと使えるので、食材が持っている旨みと栄養をいただくことができます。

<p>こ 米</p> <p>和食の基本は米。栄養成分を含む。体に必要な様々な。</p> 	<p>ま 豆</p> <p>高たんぱく質とミネラル、必須アミノ酸をバランスよく含む。</p> 	<p>ご ごま</p> <p>豊富なミネラルと共に、酸化ビタミンといわれるビタミンEを含む。</p> 	<p>わ わかめ</p> <p>水溶性の食物繊維、マグネシウム、鉄などのミネラルが豊富。</p> 	<p>や 野菜</p> <p>緑黄色野菜はカロチン、各種ビタミンなど。根菜類は食物繊維が多い。</p> 	<p>さ 魚</p> <p>たんぱく質、カルシウム、DHA、EPAなど優れた栄養素が豊富。</p> 	<p>し しいたけきのこ</p> <p>ビタミンD、食物繊維がたっぷり。低カロリー。</p> 	<p>い いも類</p> <p>炭水化物、食物繊維やビタミン、ミネラルを多く含む。</p> 
--	---	---	---	---	--	---	--

6月2週は、この時期ならではの「初夏の手仕事」、6月3週ではよっ葉生協オリジナル商品を中心にのご案内しています。オリジナル商品は、組合員さんから寄せられるさまざまな意見をメーカーに伝え、何度も改良を重ねて商品として完成します。例えば「那須千本松牛乳」や「オリジナルアイス ミルクと塩」は、パッケージもオリジナルで、デザインや色、商品名の字本なども、メーカーのハウライと何度も打ち合わせて作り直しました。よっ葉の台所シリーズの「デイリーフーズ」や、タカサゴといった、長年地元のメーカーにおお願いして試作品を何度もつくってもらい組合員による商品評価委員会などで意見をまとめながら改良し、商品にすることができました。

オリジナル商品は、他では買うことはできない、安心して食べてもらえる商品ばかりです。オリジナルのマークを目印にして、くららで見つけたら購入し、長く愛される商品にしていきたいです。

6月4、5週も地元の農産物などのご案内が続きます。私たちの体は、日々食べているものから作られます。化学合成農薬や食品添加物、遺伝子組み換え作物など極力使わないよっ葉の食材で、コロナ禍でも変わらず体調を整えていきましょう。

組合員活動常任理事 三輪

＼お楽しみに♡／

くららの週替わり特集、毎週必ずチェックしてね。



よつ葉だより No.647 (4月12日号)「教えて！お知恵を拝借～みなさんはどうしていますか？」で、組合員さんからのご意見を募りました。お返事が届いていますので、匿名でご紹介します。



【再掲します】

「世代の違う同居家族（私の場合は両親ですが、その逆も。例えば婿嫁にとか）に、合成洗剤の環境負荷や添加物の危険性を理解してもらうためにどんな働きかけをしていますか？

有機食品や石鹸生活をもっと取り入れたいと思うのですが、なかなか理解してもらえず。すでにある生活リズムを壊すのはとても難しいと感じています。よつ葉の会員の他の皆様はどうされているのか。お話し聞けたらな、と思います。」
(Tさん)

よつ葉だよりTさんへ

私も夫の親と二世帯同居で暮らしています。食事は別ですが、お風呂は共同なので、市販の合成洗剤の匂いがキツク悩んでおりました。8年以上ずっと何度も言ってきましたが、中々変えてもらえませんでした。最近やっと聞いてもらうことができ、シャンプーなどをよつ葉で扱っている、パックスのものに変えることが出来ました。使い心地がよかったです、気に入っているという言葉が聞けることができました。

お金は自分負担になってしまいますが、使ってもら、食べてもら、など実際に使ってもらったりするのいいのかなと思います。特に、洗剤系は合成洗剤と同じように使えるものを目安にするのいい気がします。



Tさんのメッセージを読んで・・・

まず同居！それだけですごい！尊敬します。実か義理の両親、どちらにしてもすごい。石けんや有機野菜のことですが、私のうちの場合は、はっきり言って私だけです。それでいいと思っています！子どもたちも中学生にでもなると、男子でも好きなシャンプーとか買ってきたり、一人暮らしさせれば柔軟剤をぷんぷん漂わせ・・・というような感じでした。実家の両親もそういうことには無関心。あと、費用の面もだいぶちがうので、石けんとか有機とかすすめただけでは（お金を出さないと）難しいかも・・・。



同居の家族の洗剤問題、共感しました。我が家も義母が香料入りの洗剤と柔軟剤を使っており、洗濯物を分けても、同じ洗濯機を使うため匂いが移り困りました。義母はその香りが良いと信じて、私達の方までたくさん購入していたため言い出すのはとても心苦しかったのですが、どうしてもその匂いが合わないこと、今後洗剤は私が用意する旨話して、とりあえず納得？してもらいました。

価値観はいろいろ、お互い押しつけることなく妥協点を探していきたいですね。



実家にいたとき、家族のシャンプーや合成洗剤を使うと手がかゆくなり、湿疹がひどくなって困りました。大学生になって、自分用にパックスの石けんシャンプーとリンス、台所用固形石けんを買って、そちらを使うようにしました。子どもの私が辛そうだから、この際、家族分も変えてしまおう・・・とはならず、実の両親でも今までの考えを変えるには至らないのだなあと、妙に納得してしまいました。もっと長く一緒に住んで、辛さを伝えていたら変わったかもしれないですが。



毎日目に入るコマーシャルが、惣菜、調味料やシャンプー、台所用・衣料用洗剤と、全てが安全であると思えるような映しの中で、本当に安全なのかと考えることは大変なことです。大企業で知名度も高く、日本中すみからすみまでいきわたっています

ただ、せっかくよつ葉の食材や石けんを知ることができ、環境にも身体にも良いと思えるものに出会い選んでいることは、人生に安心感を与えているような気がします。親が食の安全を意識して子育てをしない限り、食の安全を考えるのは大人になってからでしょう。それぞれの生きてきた環境、生き方があります。宣伝されていないものを選ぶのは最初は勇気がいることです。時間がかかりますが少しずつ取り入れて、味になじむときっと好きになってくれると思います。半年、1年、2年、3年と根気よく、しかめっ面にならない程度で続けてみませんか。

遠いようで、長い人生の中で意外と近道になるかも知れませんし、思いはきっと届きます。

私もよつ葉生協と出会ったお陰で、30数年かけてようやく選ぶ力がついたと思っています。

(会長 富居)

良い方向に進みますように。ご意見くださった皆さま、どうもありがとうございました。

(理事 三輪)



プラごみ削減 よつ葉の取り組み① 中田専務に話してもらいました!!

マイクロプラスチックによる環境破壊が世界的に問題になっています。このままでは地球全体の生態系が崩れる恐れもあり、「脱プラ」はSDGs達成のためにも避けては通れない課題です。

しかし!「生協生活って、意外とプラごみ多いかも…?」組合員さんからも「商品のトレーなど減らせないか?」「容器を紙パックに変えてほしい」「2重、3重に袋に入れるのを止めてほしい」などのお声やお問い合わせを多くいただいています。理事会でも長年にわたり問題にしていますが、個人宅配のシステムの都合やコスト面などの難しさから、抜本的な改革には至っていません。よつ葉生協が抱える大きな課題です。

よつ葉生協の「脱プラ」の取り組みの現状と課題について、中田専務より話してもらいました。



—まずは、プラごみ削減のためによつ葉生協が取り組んでいることを教えてください。

専務: 今年の3月1週から、配送時に商品のお届けが無い場合など組合員さんへカタログをお届けする際の袋を、通常の袋から環境負荷の少ないバイオマスのレジ袋に変更しました。また些細なことですが、昨年10月ごろから、よつ葉生協で小分けをする野菜の袋を閉じるビニールテープを、紙製のシーリングテープに変更しました。組合員拡大を行う普及推進部では昨年10月より、即売会やイベントで、カタログや商品をお客さんに持ち帰っていただくための袋を、通常のレジ袋から竹紙100%の紙袋に変更しました。数年前から、飲料の炭酸水とお茶を、ペットボトル入り以外のアルミ缶入りの物も扱っています。他には、ドライ品を配送するための箱は、少し割高ですが、プラスチックコンテナではなく段ボール箱のリユースを続けています。

—シーリングテープなどは生産者さんにも取り入れてもらいたいですね。脱プラに関しての働きかけは生産者の方へも行うのですか?

専務: はい。通常なら2月頃の農産部会や7月頃の業者協力会で、取り組みを紹介したりメーカーさんへの要望を伝えることができますが、今回もコロナ禍で対面での開催は見送られる見込みです。書面で行われる業者協力会の総会資料に要望を盛り込めるように、調整しています。ただ包材の変更などは、機械から変えなくてはならないなどコストがかかることも多く、注文数が少ない一地域生協の要望を聞いてもらうのは難しい面もあります。

—なるほど、なかなか難しそうですね。「〇〇の納豆の容器を、紙パックにしてほしい」など、特定の商品についての組合員さんからのご要望は、生産者さんへ届くのでしょうか?

専務: はい、注文書の「ご意見・ご要望」の欄などで頂いた特定の商品についてのお声は、商品部を通じて必ず生産者・業者へ届けています。消費者の生の声としてしっかり届きますので、どしどしお寄せください。

☆次号へ続く

(理事 堀)



文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

小山市男女共同参画都市宣言20周年

第18回 小山市男女共同参画フェア ～みんなで築こう 参画社会～

- 日時 6月27日(日) 13:00~15:30 (12:30開場)
- 場所 小山市立文化センター 大ホール
オンライン講演会 13:30~15:30 (会場へ生配信します)
- 基調講演(オンライン出演)
演題「男女平等のためにあなたが出来ること」
上野 千鶴子氏
社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長
ステージイベント、ラウンジ展示も開催!
- 定員 400名(先着順) ※オンライン開催に切り替わる場合100名
- 託児 あり(予約制6/14(月)まで)

※状況により、一部内容を変更してオンライン開催になる場合あり。

- 主催・問合せ 小山市・小山市男女共同参画フェア実行委員会 TEL 0285-22-9296
- 申込み TEL 0285-22-9296
FAX 0285-22-8972
メール d-jinken@city.oyama.tochigi.jp
『氏名(フリガナ)・住所・電話番号・メールアドレス』を記入してください。
※オンラインに切り替わる場合メールで連絡します。
- 締切日 6月18日(金)
※感染予防のために当日は、会場入場時に検温を実施。
マスク、手指の消毒など、ご協力をお願いいたします。

第12回 定例理事会報告 5月12日(水)

組合員数(4月20日現在)	加入	脱会	純増	組合員
	186人	93人	93人	26,202人

《報告・協議事項》

(1) 第39回通常総代会について

6月12日(土)予定の第39回通常総代会は、新型コロナウイルスの感染再拡大(第4波)を受け、昨年と同様の少人数、小規模開催に変更することとしました。会場についても当初予定の野木エニスホール(小ホール)から、よつ葉生協(本部・会議室)に変更し短時間開催で行うこととします。

(2) 栃木県と栃木県生活協同組合連合会の「包括連携協定」締結について

栃木県と栃木県生活協同組合連合会が「包括連携協定」締結しました。よつ葉生協も栃木県生活協同組合連合会の会員生協として協力していきます。連携項目は9項目あり、子ども食堂やフードバンクと連携した生活困窮者への支援や、特別支援学校からの就業体験受け入れといった、県民が働きやすい就労環境づくりを地域活性化や共生社会の実現に向け取り組んでいきます。

(3) 「食品等の出荷制限」における放射性物質 100 ベクレル/kg 緩和案の撤回を求める署名活動協力について

東京電力福島第一原子力発電所の事故から10年。政府は、深刻な放射能汚染を過去のものとし、国民の目から覆い隠そうとしています。具体的な動きとして、食品(山菜、野生のキノコ、ジビエ)の放射能基準値を現在の100ベクレル/kgから10~100倍(1,000~10,000ベクレル/kgに相当)緩和することを検討しています。

今回の政府の暴挙は、食品の放射能汚染低減に努めて来た生産者の血の滲むような努力を完全に無視するものと言わざるを得ません。政府の唐突な基準値緩和の動きを阻止するため、署名活動に協力することを取り決めました。

(4) 危機管理委員会より

6都府県への緊急事態宣言や8県へのまん延防止等重点措置(5月31日まで)が発令されていることを踏まえ、感染予防対策と不要不急の外出自粛など、リスク管理の徹底と夏季に向けて熱中症対策について協議を行いました。各部署へ通達しました。

組合員さんの声

よつ葉さんの脱プラ計画、できることから協力したいです。ドライ商品の袋は、かねてから不要かと思っていました。様々なお考えの方がいらっしゃると思いますが、よつ葉さんが脱プラを掲げたら賛同される方は多いと思います。(桐生地区 N.Kさん)

コミュニケーションカード

ご意見、ご要望、何でもどうぞ。配達時に提出してください。

配送担当者へのメッセージカードとしても!!

組合員番号	組合員名

※寄せられたご意見は、よつ葉のサービス向上のために、よつ葉だより、くらら等に掲載させて頂く事があります。

掲載しても 良い 悪い

※寄せられたご意見は、よつ葉生協のサービス向上の為、それ以外には、一切使用いたしません。

よつ葉太陽光発電報告

○3月29日から年4月27日(30日間)の太陽光発電量は、20,934 kWhでした。CO2削減量は6,584kg(18Lの灯油缶を277本燃焼した量)です。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告(5月3週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています (単位:円)

栃木コロナ支えあい基金 (860番)	8,500
群馬コロナウイルス対策募金 (861番)	4,700
茨城誰かのために募金 (862番)	2,800
合計	16,000

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(5月3週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	5,800
震災孤児を支援する募金 (910番)	21,900
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	11,300
合計	39,000

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側【企画商品】内の【復興支援募金】をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp



ホームページ



Facebook



Instagram